

本当に守るべきものを、 失いかけていませんか。

食糧不足や栄養失調で苦しむ人々は、地球上で9億人。

世界に暮らす人々も増え、食料や水、農地の奪い合いが起きている。

その問題を解決するために、新たな食のルール作りが求められています。

ただし、それは人々の暮らしや文化、食事情を踏まえた上で行われるべきものです。

農業は、新鮮で安全な農作物を育てる以外にもたくさんの大切な役割を担っています。

美しい景観を保つ。土地の様々な生き物と共生する。

洪水や土砂崩れなどの自然災害を防ぐ。伝統的文化を継承する。

そして日本で生まれ、長い間愛されてきた日本の食は、

農家の手により、私たちの命とともにこの国の誇りも守ってきました。

しかし、現在、その農業と国のあり方が問われています。

米国や豪州など世界最大の農産物輸出国を含む国々との完全な貿易自由化交渉、

環太平洋経済連携協定 (TPP) への参加を日本は検討しています。

国土条件、農業生産規模の違う日本がこの交渉を締結すれば、

農業の担う役割が失われ、広範な人々の生活が危機に瀕します。

TPP参加により、金融や保険、介護分野などの規制緩和が求められ、

国の形が変わると言われています。

TPPは協定を結んだ国同士が、お互いの関税をなくし「物」「サービス」

だけでなく「お金」や「人」の移動も自由化することになります。

結果として、コスト競争力に乏しい日本の企業や日本人の雇用に影響を与え、

私たちの「暮らし」が犠牲になることになるのです。

ただでさえ厳しい、日本の雇用や景気はどうなってしまうのでしょうか？

私たちJAグループはTPPへの参加に「NO」という答えを示しています。

みなさんもそれぞれの立場で、日本の将来、

国のあり方について今一度考えて欲しいと思います。



農業だけでなく、地域経済も

崩壊

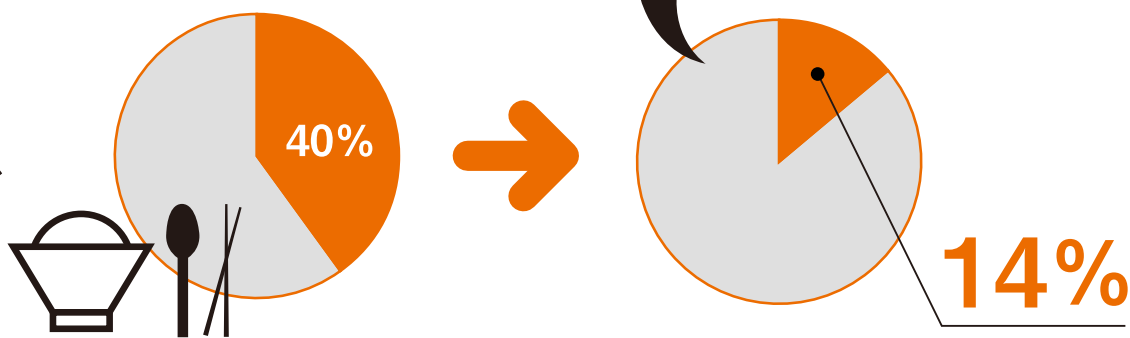
私たちは、環太平洋経済連携協定 (TPP) に
日本が参加することに断固反対します。

1 TPPの問題点

食の安全・安定供給の確保が困難になります。

食料自給率

日本の食料の9割近くが、
海外からの輸入に依存
することになります。



農業生産額が大きく減少

多くの農家が
生計を立てられない→廃業
長崎県では497億円が失われる

4.1兆円の
減少



2 TPPの問題点

地域経済や雇用に大きな影響を与えます。

実質国内総生産 (GDP)

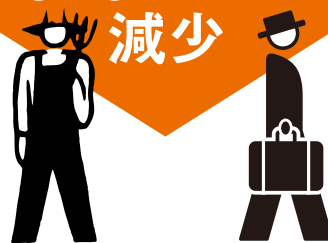
7.9兆円の
減少



農産物加工業など関連
する製造業や運送業など
幅広い産業へ影響する。

雇用

340万人の
減少



農業や関連産業の生産
の減少により雇用の場
がなくなる。

TPPは農業だけの 問題ではありません

「人」「お金」「物」「サービス」の移動も自由化

TPP締結

かつてない規制緩和

米国など、締結した各国から
企業や人材が流入

農産物以外の商品も価格競争が激化!
多数の人材流入で雇用が悪化!このほ
かにも様々な影響が予想されています。

3 TPPの問題点

農業の多面的機能が失われます。

農業の多面的機能

3.7兆円の
減少



農業が持つ洪水防止・水源のかん養機能や
自然環境の保全機能が喪失してしまう。

この問題について、県民の皆様と一緒に考え、行動していきます。